

科目名 Course Name	子ども英語教育実習 English for Children Teaching Practice				ナンバリング No.	B3-008							
年次	2 年	期別	通年	単位数	2	授業形態	演習						
担当者氏名	堤 裕美子												
連絡先(質問等)	C-Learning にて対応。												
必修／選択	選択												
関連 DP	DP2、DP5、DP6												
授業の概要と到達目標	英語活動の目標、理念、現状を把握し、基本的な指導法を学ぶとともに、実践の場(保育園・幼稚園・小学校)でどのように授業を展開するかを具体的に学ぶ。 ①指導目標・カリキュラム・年間計画を立てることができるようになる。 ②保育園・小学校英語活動のレッスンプランを立てができるようになる。												
授業の方法	様々なアクティヴィティの目的とその有効な実施方法を学び、模擬授業を行いながら、小学校や保育園訪問といった実践の場に備え、技術を磨く。												
学習成果	L01	学内における授業の際は演習形式で学生の発表を中心に進めるため、プレゼンテーションスキルを身につけることができる。											
	L02												
	L03	教育実習として小学校や保育園で実際に園児や小学生に英語の授業を行うことによって、子ども英語ユニットの授業で学習した内容を活かすことができる。											
	L04												
課題に対するフィードバック	小テスト、平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自にフィードバックする。												
教科書／参考図書	『小学校英語 はじめる教科書 改訂版 (外国語科・外国語活動指導者養成のために -コア・カリキュラムに沿って-)』(mpi) 2420 円												
履修上の留意点やルール等	保育園や小学校訪問といった実習がありますので、佐野日本大学短期大学の代表として服装や態度に注意し、自覚を持って臨んで下さい。												
担当教員の実務経験	職種:児童英語指導員 職歴:12 年 この授業を通じて子どもの積極性を維持できる授業運営のコツを学ぶことができる。												

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	学内・学外において、自発的かつ前向きな態度で教育実習の準備、実践に臨み、指導者としての素質を磨こうと努力する態度を評価する。	20					
レポート／作品	レッスンプランなど、年間数回のレポート提出があり、設定された課題が満たされているかどうか評価する。	20					
発表	学内授業における担当箇所の発表内容について、見やすいハンドアウト、明瞭な説明を行えたかどうかなどを評価する。			30			
小テスト	教育実習の中で模擬授業を行い、子どもが分かりやすい授業展開ができるかどうか評価する。試験時期は実習先と授業内容に応じて事前に説明、指示をする。			30			
試験							
その他							
合 計		40		60			

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の方針、進め方、評価方法等の説明)
	事前・事後学習	テキストの前書き、目次をよく読んでテキストの構造、児童英語教育の専門用語に慣れる。
2	授業内容	小学校英語の理念(1)①小学校英語(活動型・教科型)の学習指導要領の理解 ②中学校・高校の学習指導要領との関連
	事前・事後学習	発表モデルを聴き、プレゼンテーションのポイントをメモする。
3	授業内容	小学校英語の理念(2)③小・中・高等学校の英語教育における連携と校種ごとに期待される役割 ④多様な学校・児童のニーズへの対応の在り方
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
4	授業内容	小学校英語の理念(3)⑤小学校教育の理念と現状の理解 ⑥異文化理解の視点
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
5	授業内容	言語習得の基礎(1)①第二言語習得理論の基礎 ②発達心理学の基礎
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
6	授業内容	言語習得の基礎(2)③英語の音声・語彙・文法の基本的な知識
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
7	授業内容	小学校英語(活動型)の基礎(1)①英語によるコミュニケーションの方法とその指導法、②英語活動のねらいと活動のあり方 ③児童の認知・情緒発達に即した指導法
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
8	授業内容	小学校英語(活動型)の基礎(2)④学級担任と外部指導者の TT についての考察、⑤ことばへの気づきをもたらす指導
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
9	授業内容	小学校英語(教科型)の基礎(1)小学生に適したリスニング、スピーキングの指導
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
10	授業内容	小学校英語(教科型)の基礎(2)①小学生に適したリーディング、ライティングの指導②小学生に適した技能統合型の活動について
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
11	授業内容	小学校英語(活動型・教科型)の授業計画(1)①年間指導計画・単元構成・1 時間の授業構成の仕方、指導案の作成法、②中学年に適した様々な活動や題材の選定の仕方・教材開発の仕方、③高学年に適した様々な活動や題材の選定の仕方・教材開発の仕方
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
12	授業内容	小学校英語(活動型・教科型)の授業計画(2)ICT の活用の仕方
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
13	授業内容	小学校英語(活動型・教科型)の指導技術(1)①児童の発話の引き出し方・児童とのやりとりの進め方、②英語の基本的な語彙や表現に慣れ親しませる方法の指導
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
14	授業内容	小学校英語(活動型・教科型)の指導技術(2)③英語によるやり取りの仕方の指導④文字言語の与え方、読む活動・書く活動への導き方
	事前・事後学習	発表者の内容に質問ができるよう発表範囲のテキストを読み疑問点を考えてくる。
15	授業内容	小学校英語指導の評価法①関心・意欲・態度の評価法、②基礎的な理解力や表現力の評価、③パフォーマンス評価の方法
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
16	授業内容	ガイダンス(大栗保育園での主導実習、佐野市教育委員会地域連携事業市内小学校訪問への心得について)
	事前・事後学習	出席の取り方、単語練習の 3 つのルーティンを復習しマスターしておく。
17	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
18	授業内容	教育実習(大栗保育園)

佐野日本大学短期大学 2023 年度シラバス

	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
19	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
20	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
21	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
22	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
23	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
24	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
25	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
26	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
27	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
28	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
29	授業内容	教育実習(市内小学校)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。
30	授業内容	教育実習(大栗保育園)
	事前・事後学習	授業の流れを把握し、役割分担の範囲の練習をしておく。服装身だしなみを整える。